

プレスリリース

「とことん魅せます！富士美の写真コレクション」関連イベント

タルボット公開記念クロストーク

杉本博司（現代美術作家）× 伊藤俊治（美術史家）

～写真の起源・タルボットをめぐる旅

このたび、「とことん魅せます！富士美の写真コレクション」展におけるフォックス・タルボット作品の初公開を記念して、日本における写真評論・写真史学の第一人者である美術史家の伊藤俊治氏と世界的な現代美術作家・写真家の杉本博司氏による対談が実現いたしました。

政治家、考古学者、語源学者と多数の顔を持つタルボットは、ネガポジ法写真の発明者として後世に多大なる影響を与えた人物です。

本展のテーマである写真黎明期から現代までの写真史に触れつつ、タルボットとその作品群の今日的な意味について迫ります。関連して、本展ではタルボットのネガを現在に蘇らせた杉本博司氏による「光子的素描シリーズ」も特別出品されます。

日 時：2023 年 8 月 5 日（土）午後 2 時～3 時 30 分（開場は 30 分前）

会 場：東京富士美術館／本館 ミュージアムシアター

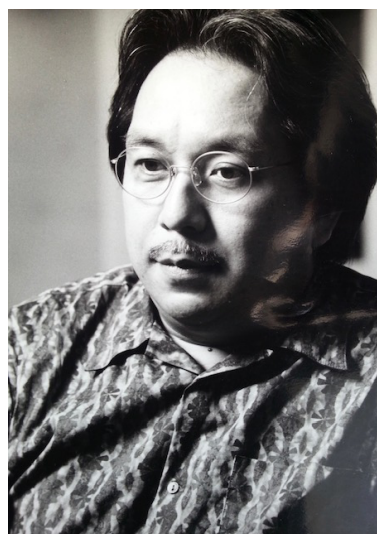
料 金：無料（ただし、展覧会の入場料金が必要、土曜は中小生無料）

申 込：100 名（先着順） ※詳細は別紙をご確認ください。



杉本博司氏（現代美術作家）

photo: 森山雅智



伊藤俊治氏（美術史家）

●杉本博司 Sugimoto Hiroshi

1948 年東京生まれ。1970 年に渡米、1974 年よりニューヨーク在住。活動分野は写真、建築、造園、彫刻、執筆、古美術蒐集、舞台芸術、書、作陶、料理と多岐にわたり、世界のアートシーンにおいて地位を確立してきた。杉本のアートは歴史と存在の一過性をテーマとし、そこには経験主義と形而上学の知見をもって西洋と東洋との狭間に観念の橋渡しをしようとする意図があり、時間の性質、人間の知覚、意識の起源、といったテーマを探究している。作品は、メトロポリタン美術館（NY）やポンピドゥーセンター（パリ）など世界有数の美術館に収蔵。代表作に『海景』、『劇場』、『建築』シリーズなど。

2008 年に建築設計事務所「新素材研究所」を設立、MOA 美術館改装（2017）、清春芸術村ゲストハウス「和心」（2019）などを手掛ける。2009 年に公益財団法人小田原文化財団を設立。2017 年 10 月には構想から 20 年の歳月をかけ建設された文化施設「小田原文化財団 江之浦測候所」をオープン。伝統芸能に対する造詣も深く、演出を手掛けた『杉本文楽 曾根崎心中』公演は海外でも高い評価を受ける。2019 年秋には演出を手掛けた『At the Hawk's Well（鷹の井戸）』をパリ・オペラ座にて上演。主な著書に『苔のむすまで』、『現な像』、『アートの起源』、『空間感』、『趣味と芸術－謎の割烹味占郷』、『江之浦奇譚』、最新刊に『杉本博司自伝 影老日記』。1988 年毎日芸術賞、2001 年ハッセルブラッド国際写真賞、2009 年高松宮殿下記念世界文化賞（絵画部門）受賞。2010 年秋の紫綬褒章受章。2013 年フランス芸術文化勲章オフィシエ受勲。2017 年文化功労者。2023 年日本芸術院会員に任命。

●伊藤俊治 Ito Toshiharu

美術史家、美術評論家。東京藝術大学名誉教授。

1953 年生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業、東京大学大学院人文科学研究科修了（西洋美術史専攻）。多摩美術大学教授を経て東京藝術大学教授。現在東京藝術大学名誉教授、多摩美術大学客員教授、京都芸術大学大学院教授を務める。主要著書に『写真都市』『ジオラマ論』『機械美術論』『電子美術論』『裸体の森へ』『愛の衣裳』など多数。国際展覧会企画に「四次元の知覚」（オーストリア、グラーツ）、「移動する聖地」（東京）「デジタルバウハウス」（東京）など多数。

【お申し込みにおける注意事項】

お申し込みは、下記の URL（Google フォーム）のみ

<https://forms.gle/gGMH8nhokgcuiiwQ7>

※お申し込みは 1 つのメールアドレスにつき 2 名様まで、おひとり様、1 回限りでお願いいたします（2 回以上応募された場合は無効）

※定員に達し次第、上記申込 URL（Google フォーム）は締め切らせていただきます

※お申し込み後、Google フォームより自動応答メッセージで回答のコピーが届かない場合は、記入されたメールアドレスが誤っているか、迷惑メール対策でドメイン指定受信や特定メール受信を設定している可能性がありますので、ご確認ください

この件に関するお問い合わせ先

東京富士美術館 企画広報課

TEL.042-691-4825 FAX.042-691-4623 Email:toiawase@fujibi.or.jp

〒192-0016 東京都八王子市谷野町 492-1